

学校だより 朝日丘

令和8年2月2日

水見市立朝日丘小学校

水見市朝日丘3番1号 TEL:74-8422 FAX:74-8423

<学習参観ありがとうございました>

先日は、学習参観及び「すこやかトーク」のためにご来校ください、ありがとうございました。積雪のため、旧朝日丘小学校グラウンドの駐車場の使用ができず、大変ご不便をおかけしました。そのため、参加を見合わせざるを得なかった保護者の方もおられるかもしれません。そんな中ではありましたが、子供たちはとても元気な姿を見せてくれました。参観された保護者の皆様は、子供たちの成長を感じられたことでしょう。

5年生が行った「すこやかトーク」は、学校保健委員会の一つとして、20年以上前から行われているものです。毎年、子供たちが自分のテーマを決めて追究したことに対して、学校医の先生方にアドバイスをいただいている。自分たちの生活習慣等について見直すことができるとしてもよい機会になっています。学校医の先生方には、協力授業をしていただいており、本当に世話になっております。

これからも、家庭や地域の皆様からのご支援をいただきながら、学校教育を進めていきたいと思っております。今後とも、どうぞよろしくお願ひします。

<「食」の大切さ>

1月24日～30日は全国学校給食週間です。給食では、学校給食の歴史を振り返る献立が用意されました。学校では、1月27日に「給食に関する人に感謝しよう集会」が行われました。各学年では、給食カルタ（1・2年）、感謝の手紙（3・4年）、給食に関する標語（5・6年）を作成し、感謝の気持ちをもてるようにしました。

今回の集会は、給食に携わっておられる方に対する感謝の気持ちを伝えるものでしたが、生産者の方々や、命をいただいている食べ物そのものにも感謝の気持ちを忘れないでいてほしいと思います。

これからも、食育に積極的に取り組んでいきたいと考えています。

<「リスペクト」すること>

先日、子供たちが「嫌な言葉」を発するときがあることを受け、集会を開き、全校の前で話をしました。学校には、多くのスタッフがいますが、教員以外の方に対する言葉遣いが悪い場合があるのです。集会では、サッカー協会の「大切に思うこと」を活用させてもらい「リスペクト」について話しました。



「リスペクト」は、「尊敬」「敬意」「尊重」の意がありますが、子供たちに分かりやすい言葉を使うと「みんなに『ありがとう』という感謝の気持ちをもつ」ことだと思います。そのような気持ちで接するために、言葉遣いにも気を付けようと言いました。

保護者の方は、ワールドカップで、「日本チームが、試合後のロッカールームをぴかぴかに片付け、折り鶴とお礼のメッセージを残したこと」「サポーターが、試合後にスタジアムのごみ拾いをしたこと」が世界で賞賛されたことを覚えておられるかもしれません。このようなエピソードも加えました。集会後、各学級では、具体的に補足してもらいました。

子供を指導するときに、行為そのものをよくする、いわゆる「形から入る」ことも大切だと思いますが、行動の裏付けとなる心情面を大切にしていきたいと思っています。

<ホームページ「朝日丘小学校の宝物」より>



「笑顔で集中」

しっかりと集中して聞いているから、おもしろいところで笑うことができるのです。いいスタートをきることができますね。



「心を新たに」

書初には、行動を新たにし、字が上手になることを祈願するという意味があります。真剣に取り組んでいますね。



「別会場へも」

STEAM 第3会場の様子です。落ち着いて行うパズル系のものに取り組んでいます。いろいろなことに興味をもつことができますね。



「笑顔で躍動」

昼休みのバスケットボール。必死でボールを追いかけていますが、笑顔なのがいいですね。スポーツを楽しんでいますね。



「音読練習」

朝活動の時間に、グループごとに音読の練習をしています。協力しながら頑張っている様子が伝わってきますね。



「欣喜雀躍」

ゲームがうまくきて、思いっきり喜んでいます。雀が飛び跳ねるように小躍りするように喜んでいます。（欣喜雀躍：きんきじやくやく）



「喜んで」

先生たちが雪かきをしているを見て、「俺もやりたい」と進んで手伝ってくれました。喜んで仕事をしてくれるなんて素晴らしいですね。



「一緒にだから」

わらべ歌「すいすいっこうばし」をして遊んでいます。友達と一緒にやるから楽しいのです。一人では、こんな笑顔になませんね。